

国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所では、管内のボランティア・サポート・プログラム(略称VSP)の活性化と活動を広報するために「VSP通信」を発行しています。

平成30年5月12日(土)に、亀岡市篠町自治会の「クリーン推進会議(総会)」が開催され、クリーンな地域社会づくりが計画されました。当日はクリーン推進会議の後に、「めがね橋ふれあい会(篠町自治会)」による「めがね橋の清掃」を行いました。めがね橋とそれに続く小公園は、雑草が生い茂り不法投棄されたゴミもありましたが、熱心な「めがね橋ふれあい会」の皆さんのお力により、美しい姿を取り戻しました。



【豆知識】

「めがね橋」って？

めがね橋は、「琵琶湖疎水」を建設した田邊朔郎の設計で、明治17年に建設されました。

めがね橋とは愛称で、正式名称は「王子橋」と言います。

めがね橋は建設されてからは、京都と日本海とを結ぶ交通の大動脈を担っていましたが、昭和44年に隣に新しい王子橋が架けられたため、今は人道橋として歩行者の安全な通行に役立てられています。

めがね橋は地域のシンボルとなっていることから、併走する京都縦貫自動車道の高架橋のデザインも同じアーチ橋になっています。

めがね橋はその歴史的な価値が認められ、平成20年に土木学会より「選奨土木遺産」に認定されました。



ボランティア・サポート・プログラムとは？

道路管理者(国土交通省)が、国道の清掃や美化などの維持管理をしていただける団体の活動に対して、「清掃用具の貸与」や「サインボード(団体を紹介する看板)の設置」「活動の広報」といった支援を行う制度です。

VSP団体紹介:めがね橋ふれあい会

亀岡市篠地区内にある国道9号の王子橋(通称:めがね橋)の清掃をされている団体で、平成16年に京都国道事務所とVSPの協定を締結され、以降は毎月めがね橋の清掃されています。平成29年には、長年の美化清掃活動に対して「道路愛護等功労者」(国土交通省)の国土交通大臣表彰を受けています。